

日本女子大学児童学科縦の会 主催

「質のある『学力』を育てるには？」 —スウェーデンの保育・教育実践を通して—

PISA（学習到達度調査）において「学び」の意味について再考される中で、教育界では具体的にどのような内容や方法で子どもの「学力」が身につくのが議論されている。文部科学省は近年、新しい学力観である「アクティブ・ラーニング（課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び）」を導入し、保育・教育現場では、さまざまな保育・教育実践が行われている。

本講演会では、教育・福祉国家そして環境先進国として注目されている北欧スウェーデンで10年以上、保育・教育関係の研究そして数年、就学前学校（幼稚園・保育園）の教諭として実践に携っている立場・経験から、スウェーデンにおいて、どのような国づくり、人づくり、物づくりが行われ、現在、問われている質のある「学力」をどのように育てているのか、について紹介する。特に、スウェーデンという国の概要（子どもの権利、男女平等、民主主義を追求する国）、保育・教育制度、ゆりかごから墓場までといわれる福祉制度、具体的な保育・教育内容（特に、自然に親しむ実践）や方法（教育的ドキュメンテーションも含めて）、子育て環境（充実した育児休暇等）についてもふれながら、日本の子育て（保育・教育）環境について、さまざまな分野で子どもと関わっておられる参加者と話し合いながら、これからの日本の未来を担う子どもの「学力」について考える機会としたい。（浅野）

日時 2018年8月4日(土)

13:00～16:00

場所 日本女子大学新泉山館

1階大会議室

入場無料 事前申込制

どなたでも無料で
ご参加いただけます。

講師 浅野由子氏

スウェーデン マルマバッケ就学前学校 教諭
日本女子大学 学術研究員

次第 13:00～ 受付開始
13:30～ 基調講演
14:20～ 意見交換会・懇談
16:00～ 閉会



スウェーデン 就学前学校

お申し込みは 郵送、FAX または メールでお願い致します。

〒112-8681 文京区目白台2-8-1日本女子大学児童学科縦の会メールボックス

FAX : 03-3429-5451 / Mail : j.tatenokai@gmail.com

問い合わせ先 弾塚雅子（新30児）電話 0467-43-5439